

岐阜県農泊地域概要一覧

団体名	活動地域	中核法人	取組概要	農山漁村振興交付金 (農泊推進対策) 実施年
鵜飼屋の未来協議会	岐阜市 鵜飼屋地区	長良川リバースケープ 有限責任事業組合	鵜飼屋地区は1300年続く伝統漁法である長良川鵜飼が最大の観光資源であり、「清流長良川の鮎」は世界農業遺産に認定されるなど評価も高い。鵜飼体験や鮎料理等の地域資源の磨き上げ、交流人口増加と地元住民の所得向上を図る。	農泊推進事業・人材活用事業 (R1~R2)
ふるさと体験飛騨高山	高山市 一之宮町、 久々野町、清 見町	一般社団法人ふるさと 体験飛騨高山	中学生の教育旅行等を一般社団法人ふるさと体験飛騨高山が窓口となって体験民宿の分宿により受入れしている。「農業体験」、「自然体験」、「食文化体験」、「生活文化体験」、「環境活動体験」、「冬の体験」の6つの分野50種類以上の体験アクティビティを提供している。	農泊推進事業 (H30~R1) 農泊地域高度化促進事業 (インバウンド) (R2)
飛騨朝日地域活性化推進協議会	高山市 朝日町	すみれアセットマネ ジメント株式会社	農泊施設「寄合所耕Kabuto Villas」を施設整備し、農泊事業の中核ハブ拠点として村全体で木工体験や農業体験等のアクティビティサービスを提供する。中核法人自ら農業法人を設立し、地域に溶け込んだ事業を心掛けている。	農泊推進事業・人材活用事業 (R2~R3) 農泊地域高度化促進事業 (インバウンド対 応) (R4)
加子母農林泊推進協議会	中津川市 加子母	加子母森林組合	「東濃ひのき」は近世より年貢として納められるなど有名であり、名古屋城・姫路城など多くの歴史的建造物の復元資材として使用されている。住民の多くが山林を所有し、地元の森林組合に加入しているため、森林体験や林業体験を中心とした「林農泊」を推進する。	農泊推進事業 (H29~H30) 農泊地域高度化促進事業 (インバウンド) (R1)
馬籠ルネッサンス実行委員会	中津川市 馬籠	NPO法人馬籠村	かつては「馬籠宿」は宿場町としても栄え、江戸時代の情景の残る街並みが存在する。宿場町来訪客の滞在長期化及び宿場町外への回遊を増やすこと等を目的に、NPO法人馬籠村を設立し事業に取り組む。	農泊推進事業・人材活用事業 (H30~R1)
美濃農泊推進協議会	美濃市 うだつの上がる町並 みエリア、長良川エ リア、和紙の里エリ ア (牧谷地区)	みのまちや株式会社	空き家の利活用による宿泊・体験施設の充実や手すき和紙体験等により「美濃和紙とうだつのまち」としてのブランディング化を図り、美濃市の歴史・文化を発信する。	農泊推進事業・人材活用事業 (H30~R1) 施設整備事業 (H30)
中野方農泊推進協議会	恵那市 中野方町	NPO法人恵那市坂折棚 田保存会	坂折棚田は日本の棚田百選に認定されており、美しい景観に囲まれた独自の里山文化や生活様式が今も残る。棚田や森林における保全体験や、森林体験、農業体験を通して田舎暮らしの良さを知ってもらい、定住者の増加を目指している。	農泊推進事業・人材活用事業 (H29~H30) 農泊地域高度化促進事業 (インバウンド) (R1)
奥矢作移住定住促進協議会	恵那市 串原	NPO法人奥矢作森林塾	廃校を活用した宿泊・体験施設を中心として教育旅行やファミリー向けに森林体験や木工体験、カヌー体験等を提供している。「自然と文化を育む笑顔あふれる交流のまち」をキャッチフレーズに県内外からの交流人口の増加に取り組む。	農泊推進事業・人材活用事業 (H29~H30)
明智町門野地域農泊推進協議会	恵那市 明智町門野地 域	NPO法人ミニ汽笛明知 線	NPO法人ミニ汽笛明知線を始め門野地域を活性化させたい有志が集まって協議会を設立した。一棟貸民宿とキャンプ場で売上を伸ばし、活力ある地域を作る。	農泊推進事業・人材活用事業 (R1~R2)
飛騨地域里山資産活用協議会	飛騨市 全域	飛騨市	美しい里山風景と伝統的で古い街並みが今も各地に色濃く残っており、国内外から多くの観光客が訪れる。近年はヒット映画「君の名は」の聖地としても知られ、観光客増加の一因となった。最近では食のブランディング化やインバウンド向けのコンテンツの拡充に特に力を入れている。	農泊推進事業・人材活用事業 (H29~H30)
根尾地域活性化推進協議会	本巣市 根尾地域	有限会社根尾開発	農林業(グリーン)とアドベンチャーツーリズムを組合せ、根尾地区オリジナルのグリーン・アドベンチャーツーリズムを推進。地域の若い経営者が中心となって新たな地域おこしに取り組んでいる。	農泊推進事業 (R4~R5)
一般社団法人郡上市観光連盟	郡上市 全域	一般社団法人郡上市 観光連盟	(一社)郡上市観光連盟の民泊部会(旧郡上民泊推進協議会。事業後は当部会へ事業継承)が、市内民泊への受入窓口や民泊推進の取組を担っている。主に教育旅行をはじめとした観光客の誘致に力を入れている。R3には、(一社)郡上市観光連盟は登録DMOとなった。	農泊推進事業・人材活用事業 (H29~H30)
食と体験の国・めいほう推進協議会	郡上市 明宝	一般社団法人明宝 ツーリズムネット ワークセンター	食をテーマとして家族や子供を対象とした団体旅行を企画。食文化を幅広く活用する機運を高め、インバウンドや立ち寄り型観光施設でも有効に活用。高度化事業では、ワーケーションなどの個人向けのプランも造成。	農泊推進事業・人材活用事業・施設整備事 業 (H29~H30) 農泊地域高度化促進事業 (高付加価値対応 (食・景観)、ワーケーション対応) (R3)
たかす農泊実施協議会	郡上市 高鷲町	一般社団法人たかす のす	冬はスキー客の宿泊で繁忙期である。他のシーズンの稼働率を上げるため、農業体験やe-bike等の体験メニューや食メニューの開発を行った。インバウンドにも力を入れている。若い人材が中心となって(一社)たかすのすを設立して事業に取り組んでいる。	農泊推進事業・人材活用事業 (R1~R2) 農泊地域高度化促進事業 (インバウンド対 応) (R3~R4)
一般社団法人馬瀬地方自然公園 づくり協議会	下呂市 馬瀬地域	一般社団法人馬瀬地 方自然公園づくり協 議会	「SAVOR JAPAN (農泊食文化海外発信地域)」に鮎料理で認定されている。「日本で最も美しい村」連合に加盟し、美しい農村景観・鮎や米等の質の優れた食・農村の伝統文化を体験できる農泊地域として磨きをかけている。	農泊推進事業・人材活用事業 (H29~H30)
養老町農泊推進協議会	養老町 全域	有限会社ピュアホー ム	ひょうたんが伝統工芸品・町のシンボルとして親しまれている。養老公園内の歴史的な施設を拠点とし、農業体験、ひょうたんランブづくり体験、薬膳料理調理体験等を造成し、地域の活性化を図る。	農泊推進事業・人材活用事業 (R3~R4)
白川町グリーンツーリズム協議会	白川町 全域	一般社団法人移住交 流サポートセンター	有機農業を営む移住者が多く、米や野菜の他、高級茶である「美濃白川茶」や建築資材として利用される「東濃檜」はブランド力が高い。移住者には地域振興に意欲の高い者が多く、地域が一体となって移住者の増加を目指す。	農泊推進事業 (R2~R3) 農泊地域高度化促進事業 (高付加価値対応 (食)、ワーケーション対応) (R4)